



田中ニュース じゅん子

編集・発行 / 区議会公明党 区議会議員 田中じゅん子
〒133-0054 江戸川区上篠崎3-10-11 TEL 03-6638-7465

2018年(平成30年)1月 No.58
<http://www.e-komei.com/tanaka>

平成29年
第四回

区議会定例会にて代表質問!

次世代の夢を育む

誰もが安全安心の地域社会を!

江戸川区議会第四回定例会が11月28日から12月12日まで行われました。区議会公明党を代表し田中淳子区議が多田正見区長に対し、区民生活を守るため全力で質問提案を行いました。多田区長からは、いずれも大変前向きな答弁を勝ち取りました。
ここでは、質疑の概要(抜粋)をお知らせします。

問 平成29年の総括と来年度予算編成に向けた区長の決意を問う。

答 重要な課題に取り組んだ年。新年度はさらに子育て支援や高齢化、災害対策などに対して強固な財政基盤を構築し取り組んでいく。



全力で質問する田中区議

問 公共施設の今後の方向性について

① 船堀4丁目都有地への本庁舎移転についての進捗状況は。

② 区役所移転後の地域の賑わいを持つ跡地利用についての考えは。

③ グリーンパレスや総合体育館等の老朽化した大型公共施設の適正配置についての考えは。

④ 江戸川清掃工場の建替えにより平成31年で廃止される「くろろぎの家」の今後は。

⑤ 施設整備推進の検討体制とスケジュールは。



答 ① 都有地の取得について早期に答えを得られるように積極的に努力していく。

② 新庁舎建設と併せて賑わいのある跡地の活用を検討していく必要があると考えている。

③ 大型公共施設の適正配置の議論を進めるため、人口動向や地域課題、コスト等を調査し、今年度末を目途に結果を提示したい。さまざまな角度から分析し議論を進めていく。

④ 東部地域の施設需要等を考慮し検討していく。

⑤ 公共施設の適正配置について総合的に検討する中で、個々の施設整備を検討していく。現在進めている調査・分析を早急にまとめる。

問 児童相談所の開設とともに、子どもを公的責任で保護する「社会的養護」の体制整備が必要であるが具体的な整備の進め方は。

答 良好な家庭的環境が保てる施設をコンセプトに児童養護施設整備を進めるとともに、関係機関と連携し、里親の周知を行っている。

問 これまでさまざまな発達障がい支援を行ってきたが、相談体制の充実やライフステージに沿った支援など、一層の支援の充実を。

答 平成31年度中の開設をめざし、児童発達支援センターの設置や新たなネットワークの構築など支援の充実を図っていく

問 読書科のさらなる推進について

① 改定の基本的な考え方と今後の予定は。
② 円滑な実施に向けた学校に対する支援は。

答 ① 生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力の育成を目標に、義務教育の段階に応じて指導内容を設定した。平成30年4月から新たな指導を実施していく。

② 指導指針を解説

した冊子を配布するなど、指導を行いやすい環境を整える。また、新たな研修会の実施や研究校の授業公開、説明会等を開催し指導方法の普及・啓発を図る。

